

[005]附属環境工学研究教育センター研究活動報告

<https://doi.org/10.15017/6794439>

出版情報：附属環境工学研究教育センター研究活動報告. 5, 2023-07-13. Center for Research and Education of Environmental Technology, Faculty of Engineering, Kyushu University

バージョン：

権利関係：

令和4年度 センター報告目次

巻頭言

1. センターの概要	
1-1. センター設立の経緯	1
1-2. 運営方針	1
1-3. 組織	1
1-4. 研究活動等	2
1-5. 組織の改編	4
2. 研究活動の記録	
2-1. グローバル課題研究ハブ	
2-1-1. 有害廃棄物の安定化に関する研究（出光研究室）	5
2-1-2. 「元素戦略」に基づいた環境調和型社会への取り組み（林研究室）	8
2-1-3. アジア・アフリカ地域における環境配慮型鉱物資源探査の推進（今井研究室）	10
2-2. インターフェース課題研究ハブ	
2-2-1. 身近な原料を用い大規模汚染を防止する環境浄化材料の開発（原研究室）	12
2-2-2. 漂流漂着ゴミによる越境汚染の研究（清野研究室）	14
2-3. ローカル課題研究ハブ	
2-3-1. 廃棄物の適正処理および循環資源化に関する研究（島岡研究室）	15
2-3-2. 環境と防災の融合研究（三谷研究室）	17
2-3-3. 持続可能な温泉資源活用のための探査・モニタリング技術の研究（藤光研究室）	19
2-4. センター活動	
2-4-1. 「ニュースレター」 No. 7	20
2-4-2. 「ニュースレター」 No. 8	22
3. 研究成果（原著論文抜粋）	
3. 1 Liquid decontamination using acidic electrolyzed water for various uranium-contaminated steel surfaces in dismantled centrifuge	25
H. Sakasegawa, M. Nomura, K. Sawayama, T. Nakayama, Y. Yaita, H. Yonekawa, N. Kobayashi, T. Arima, T. Hiyama, E. Murata	
3. 2 Enhanced Electrochemical and Transportation Properties in a NASICON-Type $\text{Na}_3\text{Zr}_2(\text{SiO}_4)_2(\text{PO}_4)-\text{Na}_3\text{Ti}_2(\text{PO}_4)_3$ Junction Prepared by Spin Coating and Glass-Ceramic Processes	34
Shufan Jia, Saneyuki Ohno, Jian Wang, George Hasegawa, Hirofumi Akamatsu, and Katsuro Hayashi	
3. 3 High temperature wall-rock alteration zoning in the Sanjin deposit, Hishikari gold mine, Japan: Implication for exploration of mature mining districts	43
Yuji Gono, Akira Imai, Kotaro Yonezu, Thomas Tindell, Adrian J. Boyce, Jun-ichiro Ishibashi	
3. 4 「九州大学うみつなぎ」の海洋教育—地域の海を活かして多様な方々と創る学び—	61
清野聡子	

3.5	廃棄物埋立地の遮水シートの温度分布推定および漏水検知における光ファイバセンサの適用可能性	64
	小宮哲平・浜田梨央・島岡隆行・今井道男・小澤一喜	
3.6	機械学習を用いた氾濫域推定モデルの地域間比較に関する研究	70
	菅原 巧・三谷泰浩・谷口寿俊・本田博之・堀真輝也・岩本みさ・佐藤辰郎	
3.7	計算機シミュレーションによる温泉資源の適正湧出量の一般化の試み	76
	松本光央・糸井龍一	
4.	研究業績	
4-1.	学術論文	97
4-2.	著書	107
4-3.	総説・解説	107
4-4.	特許	108
4-5.	学術賞受賞リスト	108
4-6.	報道記事	110
4-7.	研究誌の発行	111
4-8.	招待講演、特別講演、基調講演等	112
5.	社会連携・国際協力・教育啓発活動の記録	
5-1.	国内における社会連携活動	
5-1-1.	国内学会・講演会・セミナーの主催	115
5-1-2.	国内における講演・講義記録	116
5-1-3.	地域との連携	121
5-2.	国際協力活動	
5-2-1.	国際学会の主催	122
5-2-2.	国外における講演・講義記録	123
5-2-3.	国外における調査記録	125
5-3.	学外役員等	125
5-4.	国際環境システム工学特別コース（博士後期課程）	133
6.	外部資金導入実績	
6-1.	科学研究費補助金等	135
6-2.	産学連携等研究費	137
6-3.	その他	140
7.	センター規程等	
7-1.	附属環境工学研究教育センター規程	143
7-2.	センター構成員	146
7-3.	運営委員会委員	152

編集後記